

社会福祉法人 京都保育センター 2025年1月号



1月8日(水)発行責任 園長 池添鉄平 1月1日現在の在籍児童数 146名

## 「はみ出せこころ」 谷川俊太郎

はみだせこころ/とびだせからだ/ひろびろせかいを/ひとりで学び/おいしい今日を/みんなで食べる/友だち いっぱい/夢いっぱい/ぶらんこゆれて/おしゃべりはずむ/ふるさとのむかし/あそんで学び/おとなもいっしょ に/いきいき生きる/お日さまいっぱい/そらいっぱい 谷川俊太郎詩集「すき」理論社

あけましておめでとうございます。ことあるごとに大切にしたい谷川さんの詩で始めました。 谷川さんの詩を思い浮かべていると、こんななぞなぞを思いつきました。

「2025年1月1日は、だれのお誕生日でしょうか?」・・・・

そうです! 2025 年 1 月 1 日は、「2025 年」の生まれた日です。2025 年の誕生日です。チャンチャン **』** 

年末年始のお休みは少しでもゆっくりできたでしょうか。 お家に子ども さんがいるとなかなかゆっくりはできないかもしれませんが、大切な人と 特別な時間を過ごされたと思います。しかし休みはアッという間に過ぎて いきますね。さて 2025 年が生まれました。本年もどうぞよろしくお願 いします。



「未来は明るい そう思える大人でいたいなー」というメッセージをある 方から年賀状でいただきました。ホントに!でも、そう思えるには自分が

その根拠をしっかり持ち、そのためにちゃんと奮闘できているか。と問われているようで、なかなか考えさせら れました。保育園にも在園・卒園の子どもたちやご家庭から年賀状をいただきました。みなさんの笑顔や近況に 元気をいただきました。ありがとうございました。さあ、どんな1年を歩めるでしょうか。はみ出すぐらい元気 な子どもたちに学び、元気をもらい、詩のような子どもたちのこころとからだを受け止められる環境を整えたい です。「昔はこうだった」と安易に過去と現在を比較するのではなく、これから、特に「今」を大事にして、「未 来は明るいで!」と子どもたちに堂々と手渡せるように、みんなで「2025年」を育てていきたいです。今年も こんな園だよりも含めてお付き合いよろしくお願いします。

昨年 12月21日「すてきななかま会」を行いました。どのクラスもそのクラスらしさとその子らしさが表れ た取り組みでした。年長児ぞう組は「わっしょいわっしょい ぶんぶんぶん」という絵本を題材に取り組み、楽



しい舞台を見せてくれました。今回は久しぶりに職員劇を復活すること ができました。コロナ前は入替制ではなく多くの保護者の前で披露して いたのですが、今回はぞう組の子どもたち・保護者の前で取り組むこと ができました。他のクラスの皆さんには動画配信させていただきました。 いかがだったでしょうか。当日は乳児クラスの保護者の皆さんには家庭 保育のご協力をありがとうございました。

## 1月と今後の予定

4日(土)保育開始(要お弁当)

18日(土) 職員会議

22日(水) pm 京都桑田村から来園 ぞう組と交流

23日(木)避難訓練

29日(水)花園大学で学生さんとぞう組の交流



12/25 クリスマス会 手品ショー

少し先の話ですが、今年度も年度末・年度始めと休園せずに通常運営をいたします。しかし新年度クラスの引越しや保育室準備、クラス会議などを日常の保育と並行して行わなければなりません。そこで3月22日(土)29日(土)(29日は要お弁当)に集中して作業等を行います。保護者の皆様も忙しい時期に恐縮ですが、最大限の家庭保育協力の検討をどうぞよろしくお願いします。

合わせて2月15日(土)年度末総括会議・3月15日(土)卒園式 も家庭保育のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。





可動遊具でホテルができました



小やぎ組 玉ねぎの皮むき

# 第 56 回(保育園・認定こども園絵画展)

京都市美術館別館(初めて市美術館別館をお借りして行います) 1月24日(金)13:00 ~ 1月26日(日)16:30

# <u>北区保育園絵画展</u>

2月5日(水)~11日(火・祝日)キタオオジタウンの南モール付近での展示です。年長児ぞう組の子どもたちの作品を展示します。ぜひご覧ください。

#### 北区議員懇談会を行いました

昨年 12月 11日(月)に北区議員懇談会を行いました。北区の市会議員6人の皆さんが出席して下さり、園長会、保育士会、保護者会からそれぞれの状況や要望をお伝えしました。保護者会からはたかつかさ保育園保護者会会長の宍戸さんが参加してくださりました。子育て環境における様々な課題を議員の皆さんとも共有することができました。

# 第2子以降 保育無償化へ

2025年4月から第2子以降の保育料を無償化すると、1月7日の京都新聞で報じられていました。第1子と同時通園でなくても対象になるとのことです。子育て家庭の経済的負担が緩和されることは歓迎したいです。

<u>**給食食材放射能測定</u>** 2024 年 12 月は対象食材がなかったため測定をしておりません。 1 月はちりめんじゃこ・出汁じゃこ・ごまめを予定しています。</u>